

スペインからのトラベラー受け入れ報告

近畿支部会員

旅行者：国籍 スペイン、性別 女性、 期間 平成27年12月3日～5日

平成27年12月3日にスペインから1人の女性が我が家を訪れた。マスクをしているからと事前に聞いていたので駅まで迎えに行ったときすぐにわかった。20キロほどあるリュックサックと5キロほどの小さなリュックサックの2つを担ぎながら改札口にやってきた。マスクをしているのには理由がある。彼女は11月29日に成田に着いたのだが、あくる日の30日に運悪く葛飾区の中川のある橋の上でつまずき転倒し救急車で病院に運ばれた。鼻と口の間を4針縫う怪我であったが骨折していなかったのが幸いだった。

この事故から3日目に我が家を訪れたのである。彼女は持ち前の明るさとユーモアのセンスの良さで私達を楽しませてくれた。大いに語り笑いの絶えない3日間であった。

翌日、近くの病院へ消毒しに行った。4日後には抜糸出来るだろうとのドクターの言葉を聞いて、彼女はすごく安心した様子であった。午後、近くの水間寺へ行った。この寺は744年に建立された歴史ある寺である。途中2回火災に会い、建て替えはされている。親切なお坊さんが本堂の中まで入りませんかと声をかけてくれた。普段見ることのできない行基菩薩像を間近に拝顔でき本当に幸運だった。これもスペインからのトラベラーと一緒にいたから出来た経験であり感謝です。おまけに帰りに直径10センチもある大きな餅を2つ頂いた。夕食は鍋物であったので鍋に餅を入れて美味しくいただきました。

水間寺のあともう一箇所立ち寄った。大森神社というこれも大層古い神社です。寺と神社の違いを理解してくれました。

わずか3日間の短い期間でしたが彼女と会えてパワーをもらい本当に良かったです。サーバスのお陰で心と心の通じ合う異文化交流が出来たことに感謝です。

